



『活きていることわざ』

船橋市議会議員

神田 廣栄 (かんだひろえい) 議会報告

【事務所】船橋市前原西8-24-8 ☎490-3333 FAX 465-7117
Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp

湯を沸かして水にする。螻蛄(けら)の水渡り

【湯を沸かして水にする】◇せっかくの苦勞を無駄にしてしまうことのとえ。
・沸かした湯を使わずに放っておいて水にしてしまう。
【螻蛄の水渡り】◇初めのうちは熱心だが途中であきらめてしまうことのとえ。
・「螻蛄」は土の中にいる虫で、飛ぶ、泳ぐ、走る、登る、掘るの5つの能力を持つが、どれも巧みというわけではなく、中途半端なところから。

樹木がいつの間にか色づき、落葉も始まりました。今年も残すところあと僅かですが元気で頑張ります。

7～10日は平成17年度の決算特別委員会です。副委員長としての重責を果たしたいと思えます。また、27日からは12月議会となりますが、皆様のご意見を議会で反映させますので、市政への要望や提案がございましたら是非お寄せください。

(今回は9月議会の質問と市の答弁の一部を掲載します)

①高齢者直撃の税金負担増に悲鳴が続々

今年の6月以降に、私のところに「市民税が去年の6倍になった」「いや、10倍になった」という悲鳴が続々寄せられました。税金が突然何倍にもなったら驚かない人はいません。

この原因は「均等割の見直し」「老年者控除の廃止」「公的年金控除の見直し」等という国の税制が変わったことによります。たとえ税制改革をニュースや新聞紙上、市の広報紙等で知らせていたとしても、手元に納税通知書が届くまで実感が湧かないものです。

私は『国が決めたことだからしかたがない』でいいのか。国は国、船橋市は船橋市。船橋市独自で高齢者の悲鳴に応えるべく、独自の政策を実行してはどうか。前向きな答弁を求めました。

続いて、今回の税法が変わったことの説明書について嘔み付きました。全く小さい文字で、虫メガネを使わないと見えない文字の羅列です。こんな小さい文字では、読んで理解するより先に見たくないものになっています。これで「ご理解ください」とは笑止千万でないか。まるで『湯を沸かして水にする』ようなものです。検討を求めました。



— 企画部長の答弁 —

本市では、今回の税制改正等に伴い影響を受ける高齢者福祉サービスの受給者に配慮し、対象者の支給要件の緩和や利用者負担の引き下げを行う等、船橋市独自のサービスを実施している。

(実感・実益がないからこういう悲鳴になっているのです)

— 税務部長の答弁 —

ご指摘のように、納税通知書に案内・説明書を同封するために小さい文字になってしまっている。今後、住民税の変更についてはあらゆる機会を通して、広報特集号・ホームページ・出前講座・町会自治会への回覧等を行っていくので理解ください。

市・県民税は、前年(1月1日~12月)の所得をもとに課税額を算出する。今回、お送りしました納税通知書は平成18年度の市・県民税です。また、前年1月から12月までの所得をもとに課税額を算出することが出来なくなった分の税額となりま

原寸です

② 飯山満駅周辺の通勤・通学路の安全について

(1) 東葉高速鉄道飯山満駅高架下の道路幅員の確保に続き、隅きりを。

高架下の道路は狭く直角に曲がっていました。以前に区画整理事務所をお願いして道路の拡幅をしてもらいましたが、直角で曲がる場所がいくつかあり、自転車等の通行に危険なので「隅きり」ができないか、伺いました。

(2) 飯山満・七林線の大宮神社交差点の拡幅と信号機の変更について。

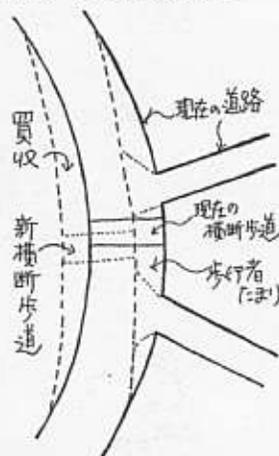
ここは現在、押しボタン式の信号機ですが、車両の通行が非常に多く、さらに通学路となっているため「普通式信号機」に変更して欲しい、との要望が寄せられていました。以前より東警察署や道路部と相談していましたが、交差点の拡幅ができれば信号機の変更ができると聞いていました。



その後の買収状況と見通しを聞きました。そして、まだ時間がかかるなら一時的でも「感應式信号機」にならないかを聞きました。

(3) 飯山満・七林線の飯山満2丁目488番地先 交差点(宅急便そば)の安全対策の進捗状況について。

平成17年6月議会でも質問したのですが、子供達の通学路となっているのに、横断歩道の「歩行者たまり」がU字構のふたの上しかなく、非常に危険なので反対側を買収して「歩行者たまり」を確保して欲しいと要望した話をすすめているのか、或いは『蝸牛の水渡り』だったのか伺いました。



— 都市整備部長の答弁 —

(1) 土地所有者の東葉高速鉄道と協議して、了解が得られれば早期に対応していく。

— 道路部長の答弁 —

(2) 一部については協力が得られたので、平成18年度に整備を行うが、感應式信号機は交差点の整備が完了しないと難しいと警察から言われている。

(3) 現在、道路線形の計画を行い、関係地権利者と用地協力の交渉を行っているところである。